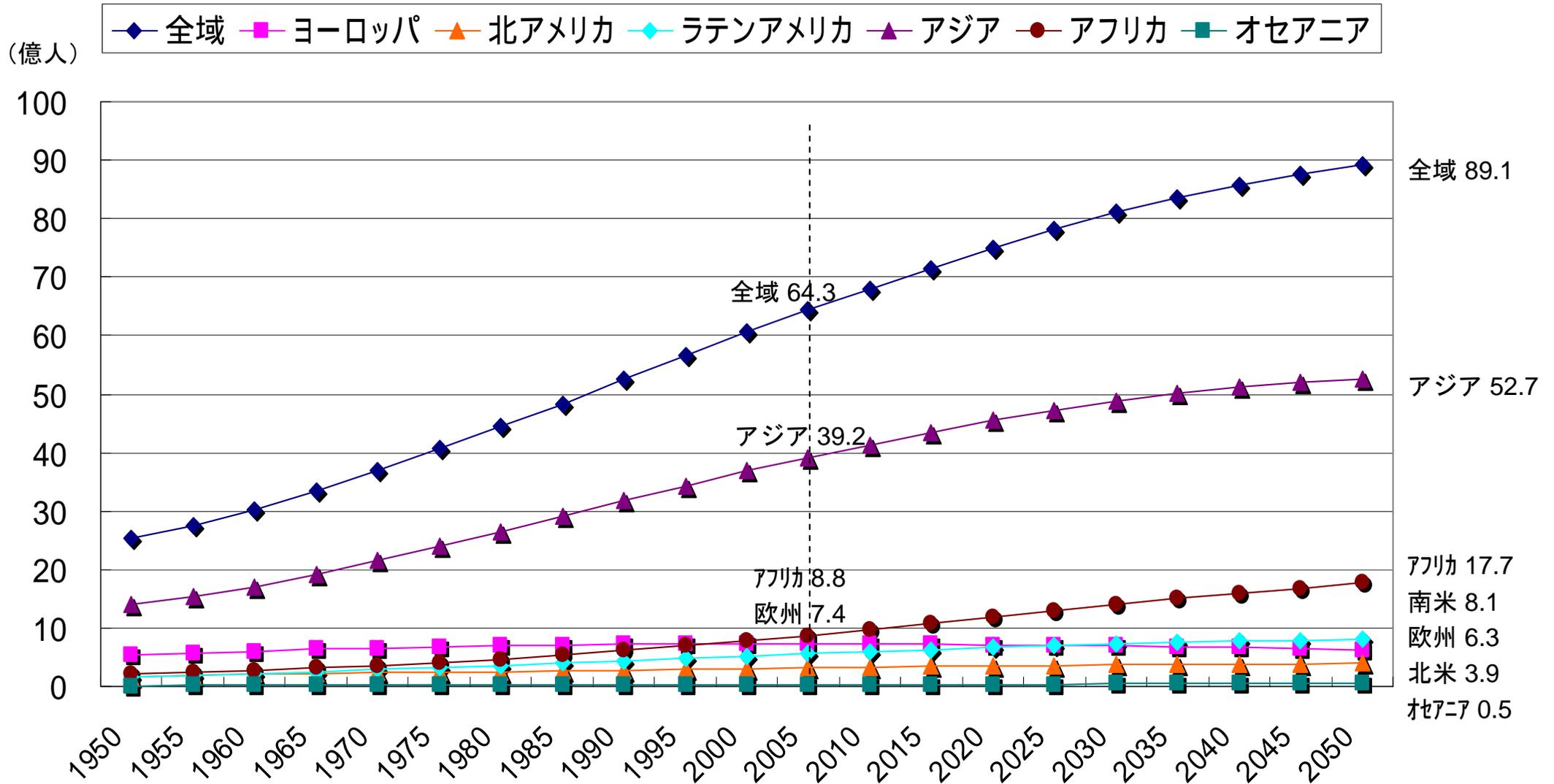


基礎資料集

平成16年7月27日

2050年の世界

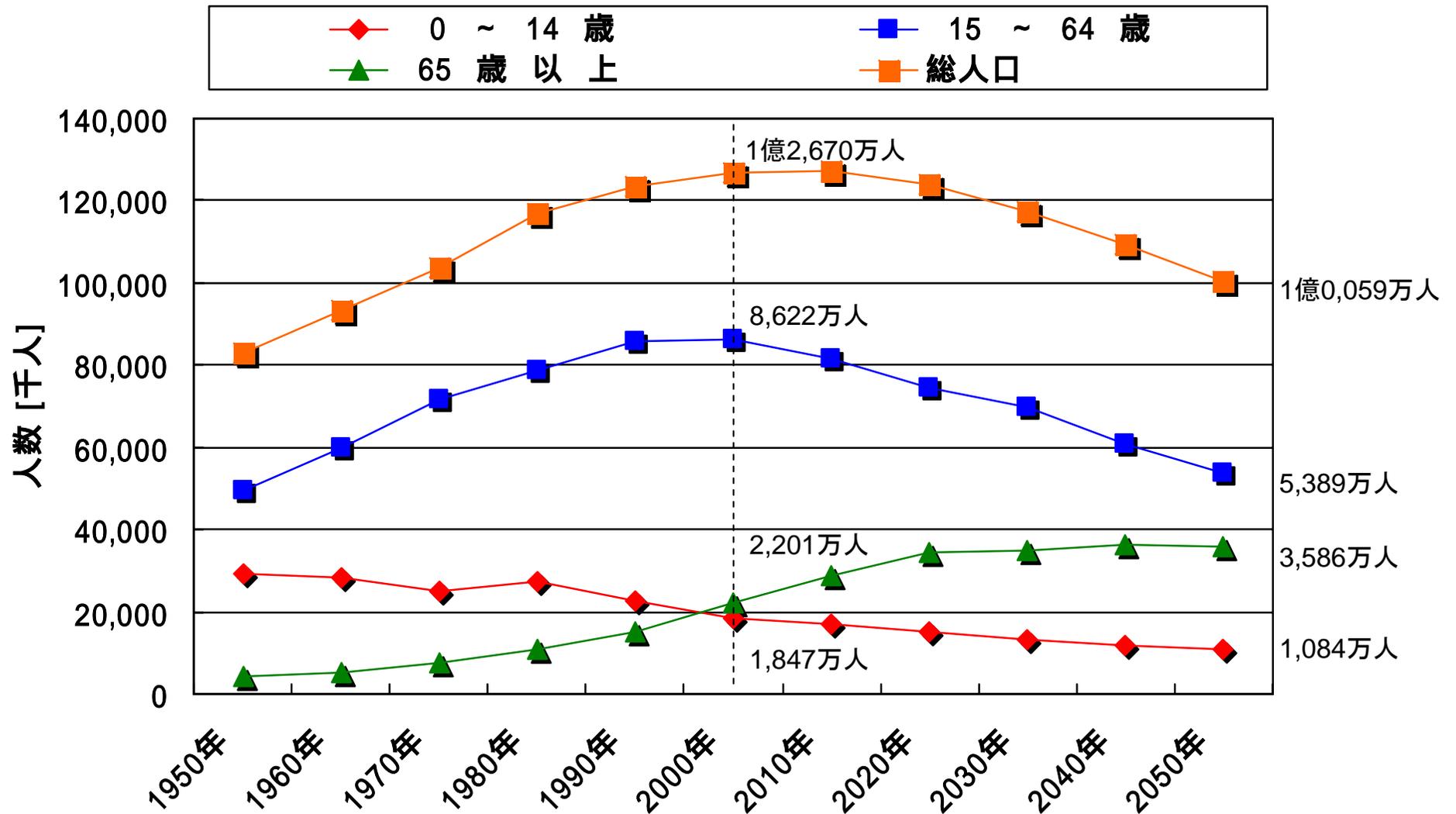
—世界の人口の地域別推移—



資料 : United Nations, World Population Prospects: The 1998 Revision, Volume I. Comprehensive Tables

2050年の世界

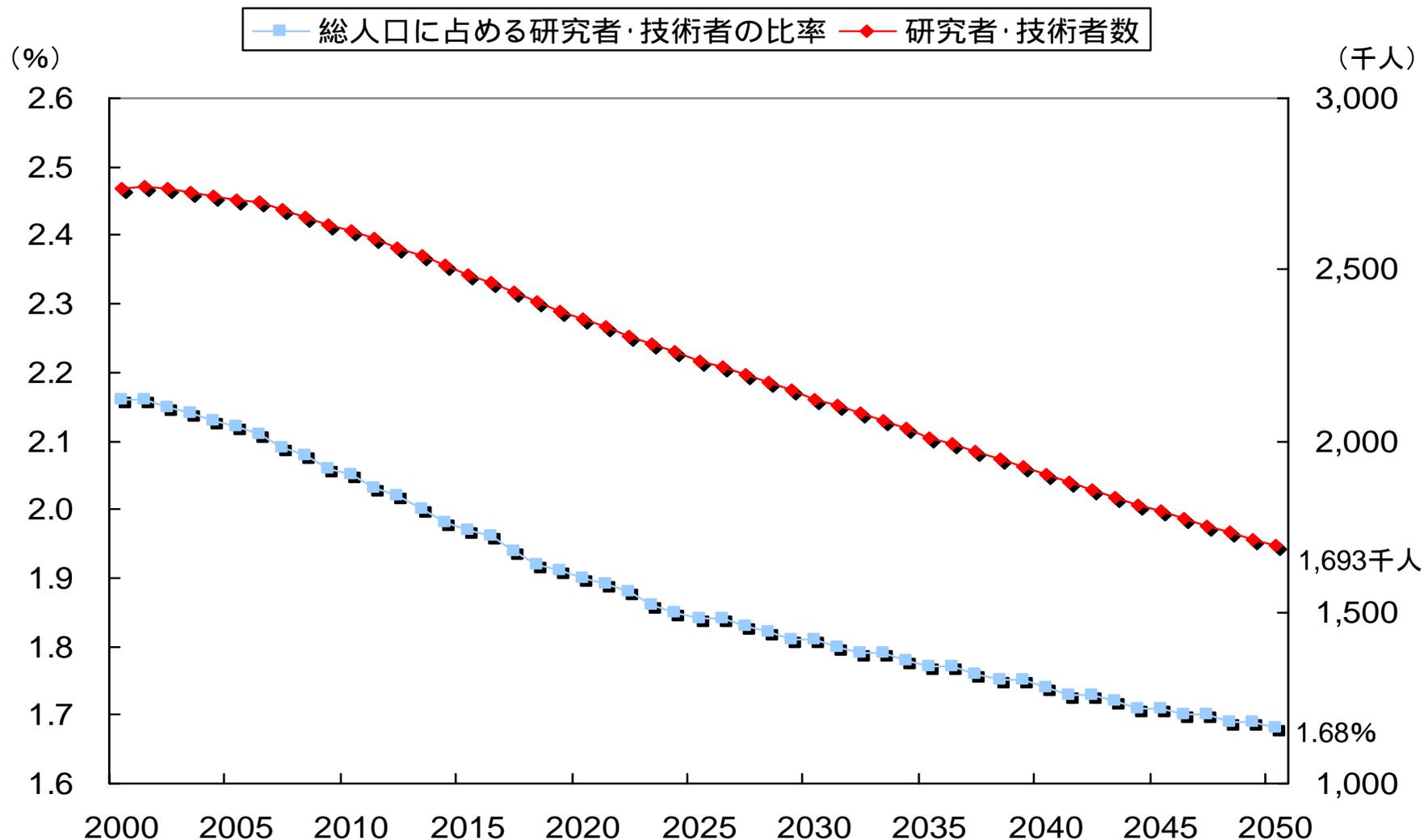
—日本の人口の年齢別推移—



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成14年1月推計）

2050年の世界

—日本の研究者・技術者の従事者数の推計—



注) 国勢調査における「自然科学系研究者」、「技術者」及び「大学教員」の年齢(5歳階級)別従事者の同世代の人口に占める比率が、今後も変化しないと仮定して、文部科学省において推計。

資料：総務省「国勢調査」(平成7年)

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成14年1月推計)

2050年の世界

— 経済予測（2000年→2050年） —

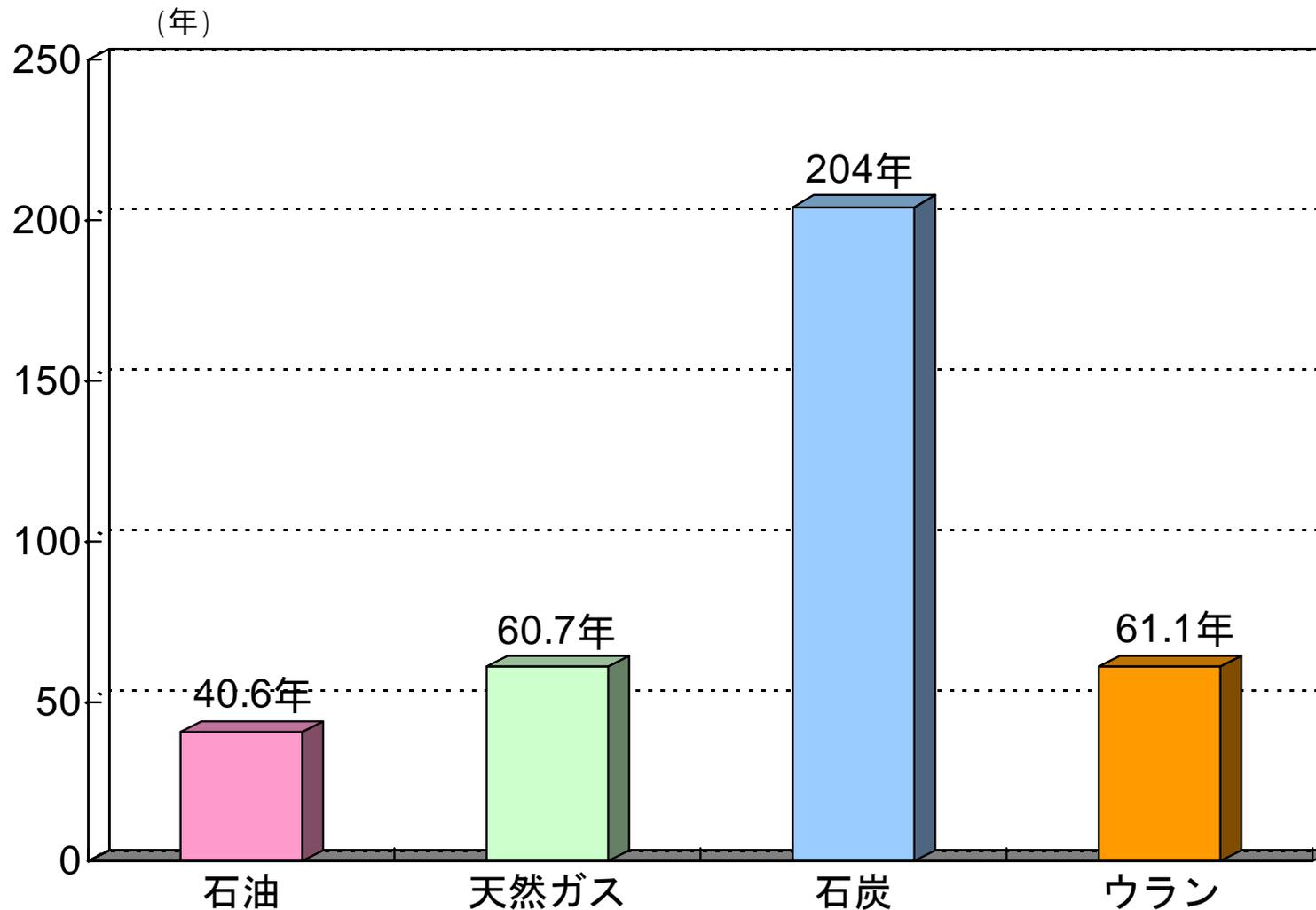
上段：2000年
下段：2050年

	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス	ロシア	中国	インド	日本
GDP [US\$ billion]	9,825	1,437	1,875	1,311	391	1,078	469	4,176
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
一人当たりのGDP [US\$]	34,797	24,142	22,814	22,078	2,675	854	468	32,960
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
人口 [億人]	2.8	0.60	0.82	0.59	1.5	12.6	10.0	1.3
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	4.2	0.64	0.74	0.61	1.2	14.2	16.0	1.0

資料：Dreaming with BRICs, The Path to 2050 (Global Economics Paper No.99), Goldman Sacs, 2003.10.1

将来の世界

—世界のエネルギー—資源可採年数—

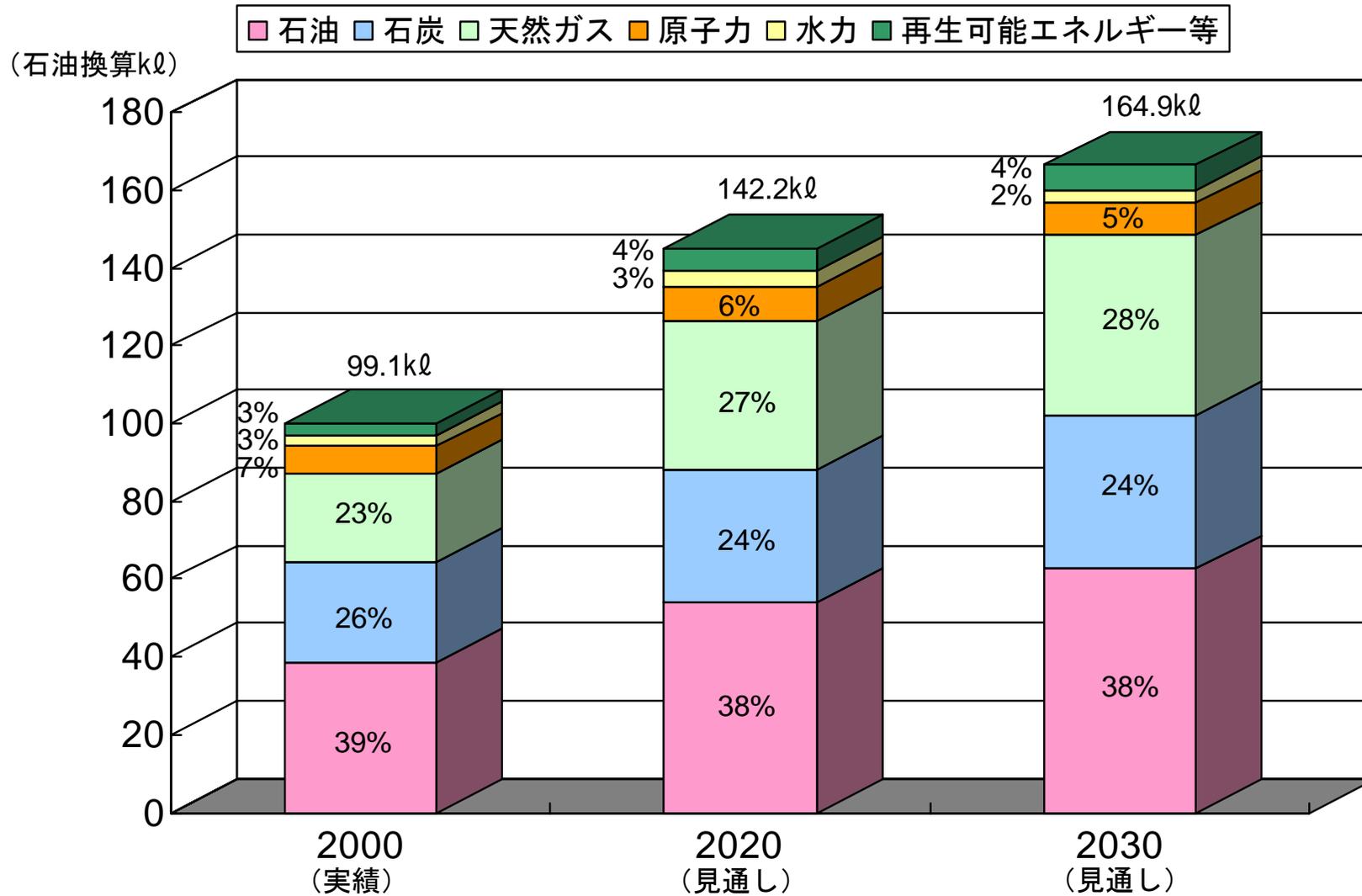


※ウランは1999年の数値。それ以外は2002年の数値。

資料：BP統計2003（石油、天然ガス、石炭）， OECD/NEA, IAEA URANIUM2001（ウラン）

2030年の世界

—世界の燃料別エネルギー需要の推移と見通し—



資料 : IEA / World Energy Outlook 2002

2050年の世界

— 温暖化対策が採られない場合の影響 —

	2025年	2050年	2100年
大気中のCO ₂ 濃度	405 ~ 460ppm	445 ~ 640ppm	540 ~ 970ppm
地球平均気温の変化 (1990年との比較)	0.4 ~ 1.1	0.8 ~ 2.6	1.4 ~ 5.8
地球平均海面水位上昇 (1990年との比較)	3 ~ 14cm	5 ~ 32cm	9 ~ 88cm

(参考) 各分野における影響のしきい値

自然生態系	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高山植生 ▶ マングローブ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 0 ~ 2°Cで生息域縮小 ▶ 海面上昇約50cm/100年で沈水
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 稲 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 開花時35°Cを越えると高温障害
海洋環境	<ul style="list-style-type: none"> ▶ サンゴ礁 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 1 ~ 2°C水温上昇により白化現象 ▶ 海面上昇40cm/100年で沈水
沿岸域インフラ、 社会システム	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 砂浜 ▶ 港湾・海岸施設 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 30cmの海面上昇で56.6%、1mで90.3%の砂浜減少 ▶ 1mの海面上昇で対策費11.5兆円
人間の健康	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高齢者 (65歳以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 日最高気温が33 ~ 35°Cを越えると死亡率増 (地域により変化)
経済システム	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各国経済 ▶ 電力 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2 ~ 3°C以上で悪影響 ▶ 夏期1°C上昇で500万kWの電力需要増加